

O&K VOICE

株式会社オーアンドケー社内報Vol.140

2026年2月号



撮影者:倉知 清和

撮影場所:カンボジア シエムリアップ ホテルソマデヴィアンコールブティック&リゾートのプール
サイドにあるバーカウンター

お世話になっている企業がタイ・バンコクにて「YUASA グランドフェア」に出展され、その視察後
に少し足を延ばしてこの地へ

タイトル[静寂の午後]

誰も座らない椅子が今日の出来事を覚えている光だけが先に来て夜の予感をそっと並べていく



みなさん、日々の業務お疲れ様です。みなさんのおかげで当社の現場は常にキレイに保たれています。いつもありがとうございます。

今回の私の記事は、「身边にあるアスベストについて」です。先日、私用で愛知県内の公共施設に行った時のことです。駐車場に車を停めて、建物エントランスの方に向かって歩いているときに、ふと外壁に目がとまりました。何かシールのようなものが貼ってあるなと思い、よく見てみると右の写真のシールで「石綿 有害物質 取扱い注意」と書いてありました。



外壁の塗膜なので飛散することはないと思いますし、シールが貼ってあるということは、近いうちに除去工事を行う予定があるのだと思います。私は、「石綿含有建材事前調査者」という資格で普段から業務で石綿に接していますので、ほかの人より敏感に反応してしまうだけかもしれません。とはいっても、視界の中にダイレクトに「石綿」という単語が入ってくると、やはり少しビビります。

弊社では、「石綿含有建材事前調査」を行っていますが、調査は工場や学校、商業施設などからのご依頼が多く、皆さんも普段の生活の中であまり石綿を身边に感じることはないと思います。「石綿なんて昔建てられた工場とかの話でしょ」とおっしゃる方も結構いらっしゃいます。

でも実際にはそんなことはなく、昭和40～50年代に建てられた集合住宅(団地など)には部屋の天井に石綿が含まれた建材が多く使われていましたし、その頃に建てられた学校でも体育館や教室の壁や天井には含まれていることが多くあります。



それらの建材が老朽化で剥がれ落ちて、住人や教職員が長期間被ばくしている例もあるようです。私も幼少時代は団地に住んでいましたが、ザラザラな壁を爪でカリカリこすったり剥がしたりしていましたので、もしかすると大量に被ばくしているかもしれません。



また、少し変わったところだと、一般消費者向けの医療用薬品などを販売しているアメリカのジョンソンアンドジョンソンというメーカーが販売していたベビーパウダーにアスベストが含有していました。当時は「シッカロール」と呼んでいたと思いますが、私は幼少期から汗っかきなので、夏はとてもお世話になっていた記憶があります。メーカーは否定していますが、日本で販売されていた商品にも石綿が含まれていた可能性があります。

世界では多数の訴訟がアメリカを中心に起きていて、被害者は数万人規模に広がっているようです。ジョンソンアンドジョンソンは石綿が含まれている可能性があるベビーパウダーについて、2020年に北米で、2023年に世界的に販売を中止しています。2020年代に販売中止ですよ！これは、つい最近のことなんです。

皆さんの中にも、築年数の古い団地などの集合住宅に住んでいる、若しくは住んでいたことがあるという方や、私のように汗っかきで幼少期にベビーパウダー(シッカロール)を大量に使ってたという人がいらっしゃるかもしれませんね。

日常生活の中で石綿を感じたり、意識するようなことはほとんどありませんが、実は石綿は結構私たちの身边にあったりするんです。ほんの一例ですが、今回は身边にある石綿について書いてみました。



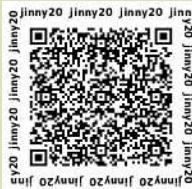


新しく取り扱いが始まった、屋内業務用小型清掃ロボット「JINNY20」を紹介します。

コンセプト

コンパクトかつ高性能
小さいながらも強力な洗浄力

[商品動画→](#)



JINNY20は、最新のAI技術と強力な清掃機能を備えた、商業施設・オフィス向けの小型清掃ロボットです。従来の家庭用ロボットの2倍の検知範囲を持ち、大規模施設でも効率的な運用を可能にします。

1. 压倒的な清掃パフォーマンス

- ・強力な吸引力: 10,000Paの強力な吸引力で、ゴミを残さず清掃します。
- ・3-in-1機能: 掃き掃除、吸引、モップ掛け(濡・乾)の3つの機能を1台でこなします。
- ・多様な床材に対応: 大理石、ビニール、タイル、PVC、毛足の低いカーペットなど、幅広い床材に適応します。
- ・高度なナビゲーション: RGBセンサーとラインセンサーにより、正確な自己位置把握と最適な清掃ルートの自動生成が可能です。

2. 運用を支えるクラウド管理システム

- ・一元管理: クラウドプラットフォームを通じて、複数台のロボットの稼働状況をリアルタイムで可視化します。
- ・簡単操作: 現場ではボタン一つでスタートできる「ワンタッチスタート」や、詳細なタスクレポートの自動生成が可能です。
- ・大規模対応: 最大10,000m²のマッピング範囲と、100枚以上のマップ保存に対応しています。

3. 導入効果: 清掃コストを最大85%削減

- ・人件費の削減: 例えば、人による1日2時間15分の床面清掃(月額約9.3万円~)をJINNY20に置き換えることで、大幅なコストダウンが見込めます。
- ・高稼働率: 充電時間180分で最大180分の連続稼働が可能。深夜や早朝の無人清掃に最適です。

主な製品仕様

寸法	360 × 360 × 117 mm
重さ	4.8kg (ロボット本体のみ)
ダストボックス容量	490ml
清水タンク容量	420ml
汚水タンク容量	320ml
清掃モード	吸引、モップ掛け(濡・乾) 掃きモップ
最大通過段差	20mm
マップのレーダーセンサー距離	25m
最大吸引力 (Max)	10,000Pa
清掃可能時間 (Max)	吸引・モップ清掃・掃きモップ清掃 各180分
清掃能力	200 m ² /h
清掃/洗地被覆率	0.95
清掃幅	吸引330mm、水拭き300mm
走行速度 (Max)	0.35 m/s
最小通過値	幅400mm、高さ120mm
バッテリ容量	約6,400mAh



導入の
メリット
ロボットと人の協働作業によって
施設運営を効率化

<https://www.trade-cleaner.com/>
<https://www.trade-cleaner.com/>

↑株式会社トレードHP





地域の夜を照らしてきたスナックが、いま急速に減少しています。2013年から12年間で店舗数は55%減り、2025年には4万5千店と半減しました。このまま推移すれば2050年に2万店を下回る見通しです。ママの高齢化、後継者不足、人口減少に加え、「一人で入りにくい」という心理的ハードルも閉店増の背景にあるようです。

「スナック」の語源は英語の *snack*(軽食)だそうです。1964年東京五輪を前に風営法の規制が強化され前身のスタンドバーが軽食を出す「スナックバー」と名乗ったのが起源とされています。以来、スナックは地域の社交場として、客同士の自然な交流や人生相談、地域の情報交換など、人々の孤独を和らげる“夜の公共圏”として機能してきました。



私自身は、お酒が飲める年齢になった頃に、自然とスナックに通い始めました。初めての店でも年配の常連客が気さくに声を掛けてくれ一緒に盃を交わすことで大人の世界を教わりました。当時は、ちょうどカラオケが流行り始めた時期で、8トラやカセットテープから流れる伴奏に合わせて歌詞カードを見ながら歌ったものです。やがてレーベーディスク式が登場し、モニターに歌詞が表示されると、常連客がよく歌う曲を覚えて別の店で披露しました。しかし癖まで真似してたらしく、初対面のお客さんに笑われたこともあります。そんな失敗すら温かく包んでくれるのがスナックの魅力でした。

年月が経ち、当時通っていた店は現在一軒も残っていません。地域の灯台のようだったスナックの消失は、社会の変化そのものを映しているように思います。一方で、効率的なSNS時代だからこそ、雑談や偶然の会話を求める若者も増えています。常連客の安否を気遣い、緊急連絡先に店のママを登録する人もいるほどです。

また、若い世代の継承も始まりつつあります。東京都国立市の「スナック水中」では27歳の店主がバトンを受け、デジタル管理アプリの導入など新しいスナックの形を模索しています。こうした動きは小さいながらも、日本各地で確実に芽生えています。



スナック水中ホームページ→



↑8トラックテープ(8トラ)

ドイツの哲学者ユルゲン・ハーバーマスが指摘したように、パブやコーヒーハウスは市民社会の公共圏を形成してきました。日本では、その役割をスナックが担ってきたのです。偶然の出会いから生まれる会話、地域の情報、人と人が寄り添う温度——これらが同時に存在する空間は他にありません。

25年後、日本の“つながりの居場所”はどこに残るのでしょうか。スナックが果たしてきた役割をどう受け継ぐのかは、私たち一人ひとりに問われています。かつてのように、見知らぬ人と肩を並べて歌を口ずさみ人生を語り合える夜が再び続していく未来を願いたいです。



睡眠の質が健康寿命の延伸につながります！

睡眠は最も重要な休養行動です。睡眠時間は長すぎても短すぎても健康を害する原因となり、朝目覚めた時に感じる休まった感覚(睡眠休養感)は良い睡眠の目安となります。必要な睡眠時間はひとそれぞれ違いますが、適正な睡眠時間の確保と睡眠の質が健康寿命の延伸につながります。

昨年の社員健康アンケートでは、「十分に睡眠がとれている」と回答したのは4割、「早寝早起きをしている」と回答したのは3割という、睡眠の質に対する満足度が低い結果でした。そこで、睡眠環境や生活習慣などを工夫して、みなさんも一緒に睡眠の質を高めましょう。

※「さんぽテラス通信」参照

睡眠の個人差を知ろう！

高齢者



- ・長い床上時間は健康リスクとなるため、床上時間が8時間以上にならないことを目安に
- ・長い昼寝は夜間の良眠を妨げるため、日中は長時間の昼寝は避け活動的に過ごす

成人・子ども



- ・6時間以上を目安として睡眠時間を確保する
- ・睡眠の不調・睡眠休養感の低下がある場合には、生活習慣等の改善を図ることが重要である
- ・小学生は9~12時間、中学・高校生は8~10時間を目安に睡眠時間を確保する

普段からチェックすること



規則正しい起床時間を心がける
(休日に夜ふかし・朝寝坊をしない)



日中は積極的にからだを動かす



・カフェイン、飲酒、喫煙を控える
・就寝前のパソコン、ゲーム、スマホの使用は避ける
・就寝間際の夕食・夜食は控える
・ストレスを寝床に持ち込まない
・寝室はなるべく暗く心地よい温度に

質の良い睡眠を日々の習慣として意識することで心身の調子を整え、これからも安心して長く働き続けるための健康寿命の延伸につながっていきます。

西京漬け詰め合せセット 当選者発表

先月号に掲載した「西京漬け詰め合せセットプレゼント企画」に、49名の方からご応募いただきました。厳正なる抽選の結果、下記の7名様が当選されました。おめでとうございます。当選された皆さんには、美味しい魚とともに、心あたたまるひとときをゆっくり楽しんでいただけたら嬉しく思います。なお、今回外れてしまった方は次の機会にもご応募ください。

○末広

○末広

○名駅グリーンプラザ Mさん

Nさん

Mさん

Mさん

○マンション

OAPW

Tさん

Uさん

○アオキ千代ヶ丘 Mさん

○航空ミュージアム Nさん



本社スタッフ～今年の抱負～

当誌は2月号ですが、皆さんのお手元に届くのは今年1号目という事で、本社所属の社員・契約社員から昨年に引き続き今年も1年の抱負を述べてもらいましたので紹介したいと思います。

他現場の管理をしている本社従業員をご存知ないというクリーンスタッフの方も多いと思いますので、この記事を機に覚えていただければと思います。

営業部



次長 石井敬人

『いつも通り』を疑い、最高を更新します！



次長 羽根淵友樹

人とロボットの協働を推進します！



主任 駒井裕史

独自の歩みで着実に、与えられた役割を全うします。



主任 榎木三枝子

楽しく、やりがのある仕事ができる環境づくりをします。



主任 下村基貴

感謝は言葉で
仕事は結果で



リーダー 藤原美紀

健康第一！
現場を大切に、丁寧な
仕事を心がけます。



リーダー 外山潤

安全第一と
顧客満足の両立！



浅井

健康を大切にしながら
仕事にも前向きに取り組む
一年にします。



近藤誠

協力業者様の予定を
把握して、作業・報告を
スムーズにします。



倉知京介

必要なスキルを事前に
習得し、自力で解決できる
力を身につけます。



甲斐恵子

お客様のありがとうの言葉
を活力に頑張ります！
まずは、健康第一です。



田中實

入社6年目！
継続は力なりをモットーに
販促活動を実施します。

管理本部



小木曾

基本をしつかり見つめ直し、
AIを取り入れがら業務に
活かせるように頑張ります！



黒川ひとみ

新しいことにも挑戦し
着実に成長できる
一年にします！



伊藤M.

職場環境改善に注力し、
従業員が働きやすくなる
取組みを積極的に行います。

今年も一丸となって
馬のように力強く
駆け抜け、
さらなる成長に
つなげていきましょう！